

# ヘルプパスゲーム

ボールを前に投げ、キャッチしてボールを運ぶ「前パス」を学ばせたい時に、適したゲームです。

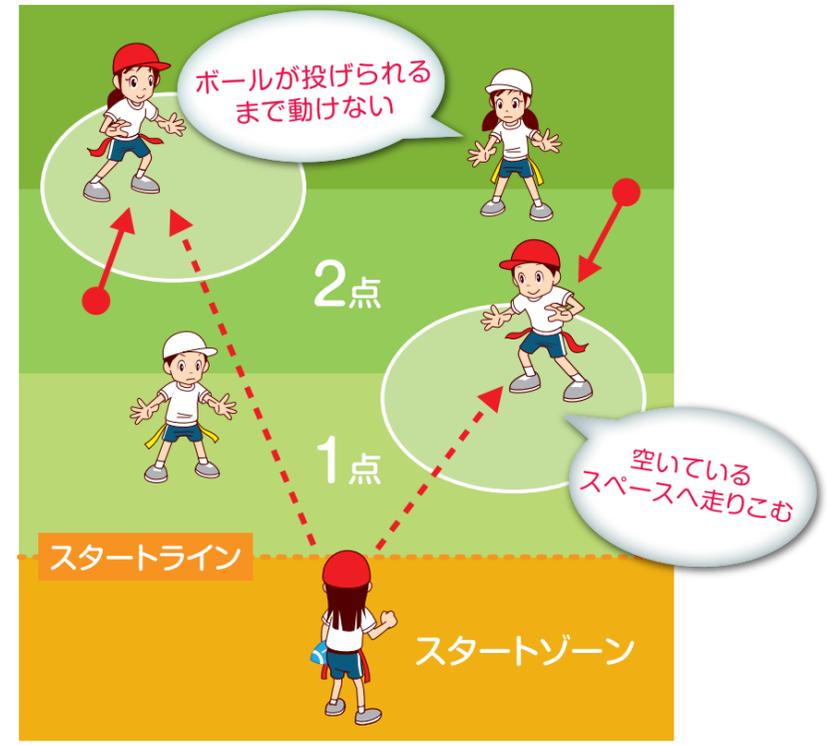
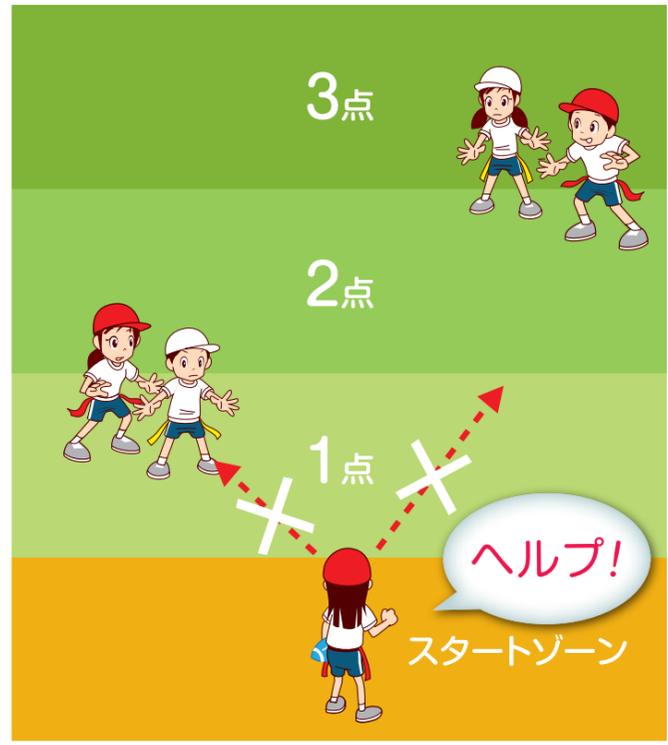
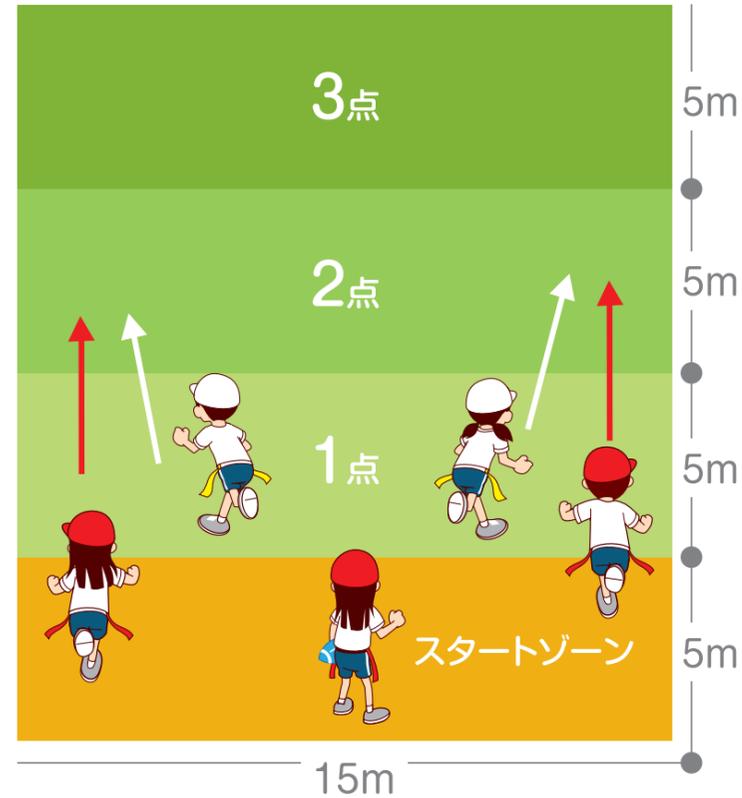
## ヘルプパスゲームの動画



- 左記QRコードを
- スマートフォンやタブレット
- 端末で読み取ってください。

### 学べる動き

味方がボールを持っているときにパスをもらうことのできるポジションへ移動する「サポートの動き（ボールを持たない動き）」を学ぶのに最適です。



### ゲーム内容

攻めチームは、パスをする人（1人）、パスを受け取る人（2人）に分かれ、事前に作戦を立てて工夫しながら、スタートゾーンから得点ゾーンへパスを通します。パスをする人はスタートゾーンから出ることはできません。ボールを持った人が、守りの人にフラッグを取られたり、サイドラインから出たりした地点のゾーンの点数が、攻めチームの得点になります。パスが失敗した場合は0点です。

パスをする人が「ヘルプ」の合図をしたら、守りチームは、パスをする人の手からボールが離れる瞬間まで、動くことはできません。守りチームはスタートゾーンには入れません。1回戦につき3回攻撃したら、攻守交替します。

#### 約束事 1

「ヘルプ!」が聞こえたら、守りは止まる



#### 約束事 2

7秒以内にボールを投げる



#### 言葉かけの例

「体の向きを変えて、違う方向に動いてみたら」  
 「パスをする人が右や左に動いてみたら」  
 「パスをもらうふりをして、おとりになるのが上手だったよ」  
 「投げた子も捕った子も上手いけど、守りを引きつけた〇〇ちゃんの動きが大切だね!」

「守備を静止させる」という教材の工夫によって、空いているスペースに走りこむタイミングや角度を理解させることが重要です。ボールを両手で触って取り損ねた場合は、ボールをキャッチしたとみなす、というようなルールの工夫があってもいいでしょう。

